

大会実行委員長 あいさつ

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
新潟支部長 柏野 慶太

はじめに、今大会多くの皆様のご協力により、9月6日に新潟市内の各会場において、盛況のうちに開催できましたことを御礼申し上げます。

今大会では、全10種目54名の選手が、日頃の練習の成果を競い合いました。

大会当日は、培ってきた技能を発揮すべく懸命に競技に取り組む選手の姿や、競技後の充実した表情、入賞が決定し喜びを表現する姿、他の選手と健闘を称え合う姿が観られました。選手の活躍は私達に多くの感動を与えてくれました。

アビリンピックは障害のある方々が日頃培った技能を競い合い、その職業能力の向上を目指すとともに、事業主の皆様をはじめ広く皆様に障害者の職業能力について理解と認識を深めていただき、障害者の雇用促進と地位の向上を図ることを目的として開催しています。

現在、急速な少子高齢化による働き手不足が社会課題となって久しいですが、それを解決する方策の一つとして、障害者の高い職業技能の活用へのニーズが高まっております。

今後も引き続き皆様からのご意見やご助言等を賜りまして、より効果的な大会となるよう努めて参ります。

最後になりますが、選手や保護者、支援者ならびに就労支援機関、協賛企業や行政等の関係機関、実行委員ならびに競技委員等、全ての大会関係者の皆様に重ねて深く御礼を申し上げまして、結びとさせていただきます。

引き続きあたたかいご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

～ 大会当日の様子 ～

<文書作成>



～ 大会当日の様子 ～

<パソコンデータ入力>



<パソコン操作>



<表計算>



～ 大会当日の様子～

＜ビルクリーニング＞



＜フラワーアレンジメント＞



＜絵画＞



～ 大会当日の様子～

＜オフィスサポート＞



＜喫茶サービス＞



＜ベッドメイキング＞

